

Q 市長公約と市民要望

の関係について

長谷川 清 議員



A (仮称)「つるの駅」構想の目的 は鶴ヶ島市の人団対策



(仮称)「つるの駅」構想予定地



子どもたちの命と安全を守るために

いしづか 石塚 節子 議員



A 保育士の配置は国の基準より手厚くしている

答 本市の配置基準は、1歳児と3歳児を国の配置基準よりも手厚くし、1歳児は子ども4人に対して保育士1人、3歳児は15人に対して保育士1人としている。西部10市では、国の配置

答 保育所などで事故が発生した場合は、速やかに市に報告を行うよう条例に定めている。報告を要する事故の範囲は、死亡事故及び治療に要する期間が30日以上の負傷や疾病を伴う重篤な事故などであり、これまで、該当する事故の報告はない。

答 市の保育士の配置基準及び近隣市の状況は。

答 通常業務に加え、おもちゃや机などの頻繁な消毒など新型コロナウィルスの影響で業務が増えている。市では業務負担の軽減を図るため、周辺業務を行う保育支援員を配置する費用に補助金を交付することで支援している。

答 「つるの駅」構想は民間事業として地権者の合意を経て構想を具体化するものであり、市が用地買収するものではない。

答 Nゲージとガーデンパーク構想は、鶴ヶ島駅周辺地区のまちづくりとして取組を進めている段階であり、現時点では両事業とも具体的な想定はない。企業は用地買収を始めてしまうのか。



問 市長公約である(仮称)「つるの駅」構想と(仮称)「Nゲージとガーデンパーク構想」は誰のための何のための構想か。

答 市民のための人口減少対策及び地方創生を目指す取組であり、市の重要な取組として位置付けている。

問 第6次鶴ヶ島市総合計画の中で示されている施策の市民満足度及び重要度に公約に該当する項目はないが。

答 取り組むべき事業の優先度は、「重要度が高く、市民満足度が低い」事業である。しかし、市民からの重要度が低くても行う必要がある事業もある。その中で、人口減少対策として一番効果があり、将来の財政負担を考慮して、民間活力を導入して実施する事業である。

問 何人の人口増を目指すのか。

答 人口増を目指すのか。

問 市内保育所の事故例と件数は。

答 保育所などで事故が発生した場合は、速やかに市に報告を行いうよう条例に定めている。報告を要する事故の範囲は、死亡事故及び治療に要する期間が30日以上の負傷や疾病を伴う重篤な事故などであり、これまで、該当する事故の報告はない。

問 市の保育士の配置基準及び

近隣市の状況は。

答 本市の配置基準は、1歳児と3歳児を国の配置基準よりも手厚くし、1歳児は子ども4人に対して保育士1人、3歳児は15人に対して保育士1人としている。西部10市では、国の配置

基準よりも手厚くしている市がある市が2市である。

答 専門性を高める研修は、県・各保育関係団体が主催する専門研修などを周知している。

問 コロナ禍の状況は。

答 通常業務に加え、おもちゃや机などの頻繁な消毒など新型コロナウィルスの影響で業務が増えている。市では業務負担の軽減を図るため、周辺業務を行う保育支援員を配置する費用に補助金を交付することで支援している。